

西暦	1985	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏 / 三堀 治夫
和暦	S60	11 期生				

メンバー
(★=キャプテン)

井上 浩三
★高木 博晴
高橋 士郎
鳥飼 信幸
西 和浩
馬場 武人
宮原 隆之
宮本 賢
安枝 義弘
安河内 修
山口 啓子

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

38年越しの記憶とラグビーへの情熱

1985年11月10日、我々は準決勝で東福岡に敗れた。あれから38年の時が過ぎているのに、つい昨日のことにあの日を思い出す。前半を0-19で折り返し、ハーフタイムの円陣で城戸先生から「お前ら、どの面下げて学校に帰るんか？」と怒鳴られた言葉が未だに私の耳から離れない。最後は0-29と零封され完敗であった。とても悔しい結果であったが、チーム全員でall outできた試合だったと今でも思っている。

同期は11名と少ない11期であったが、本当に良き仲間恵まれ幸せな3年間だった。辛く厳しい練習の毎日であったはずなのに楽しい思い出しか残っていない。

当時は「スクール ウォーズ」の放送終了直後でもあり、試合前に「ヒーロー」(テーマ曲)のエンドレステープをウォークマンで聞き、アドレナリンの分泌を上げながら試合会場に向かったものである(みんな同じことをやっていたような気がします！)。

私は東福岡に負けた最終戦の夢を見ます、38年経った今でも。現役諸君は負けた夢を一生見続けるのではなく、現実として頂点に立ちみんなで歓喜の声を上げているそんな楽しい夢をずっと見続けて欲しいです。二度とないこの瞬間に燃やし尽くせ！Enjoy rugby！

11期生主将 高木 博晴



【スタッフ】

11 名

11~19 期
(昭和60年~平成5年)

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



西暦	1986	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏 / 三堀 治夫
和暦	S61	12期生				

メンバー
(★=キャプテン)

伊藤 健一
石井 史剛
糸永 広幸
今村 正敬
尾張 朗
大下 未也
大坪 毅司
勝野 幸成
金子 英夫
児島 利博
神武 光昭
★篠原 邦治
田中 条明
鶴田 健二
中野 伸彦
中村 竜二
橋本 成宣
藤本 暁子
前田 健
増田 大輔
松尾 和基
溝口 宏
三丸 久雄
森重 裕紀
八尋 健次
柳谷 賢太郎
山下 隆二

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

現役当時を振り返って(仲間との思い出)および現役へのエール

創部50周年、誠にありがとうございます。12期生を代表してお祝い申し上げます

城戸英敏総監督をはじめ関わっていただいた先生・先輩・後輩の皆さんのおかげで、私たちは日々の練習、湯平での合宿、公式試合や練習試合を通して成長することができたと感謝しています(下手な試合をすると勝っても叱咤激励からのキックダッシュ、汗の香り漂う砂袋入りのウエイトベストを着用しての練習、3000m走、スクラムマシンでグラウンド一周などなど、今は笑って話せますが当時は修行のような毎日でした)

お陰様で新人戦九州大会優勝(県大会優勝)、春の九州大会ベスト4(県大会優勝)、秋の県大会準優勝という記録と記憶を残すことができました。最後の最後で負けてしまった悔しさは残っていますが、仲間と共に大切な時間を過ごすことができたと思います

現役の皆さん、そして未来の後輩の皆さん、半世紀にわたって名実共にトップレベルで活躍している学校はなかなかありませんので誇りに思ってください。加えて、仲間は一生もの、重ねた努力は必ず報われますので、それらを糧に成長し続けてください

12期生幹事 中村竜二、神武光昭、今村正敬



【スタッフ】

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。

27名

11~19期
(昭和60年~平成5年)



西暦	1987	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏 / 三堀 治夫 / 石本 月洋
和暦	S62	13期生				

メンバー
(★=キャプテン)

安部 校也
宇野木 浩子
宇野木 正道
植田 大
上野 良仁
大原 康嗣
緒方 穰
金子 竜二
河野 隆
上瀧 康利
陶山 聡
★澄川 寛治
高橋 伸明
谷口 克也
筑紫 忠
鳥山 由紀夫
野中 彰
萩原 真治
平島 幸治
深町 浩一郎
堀池 嘉孝
堀尾 英男
山内 保慶
山崎 亮太

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

ラグビーは人生の縮図

【現役選手へ】

自分が現役の時なかなか気付けていなかったのですが、高校3年間のラグビー部での時間はとても貴重な物でした。試合に勝つ。全国大会を目指す。それも重要ですが結果だけが全てでは無く、それに挑戦する気持ちやプロセス、考え方、人との繋がりを大切に養う時間だったと思います。卒業して35年経ちますが、ラグビーを通じて、先輩や後輩、他校のラグビー部の方々と今でも交流させていただいております。それは、「筑紫高校ラグビー部」に在籍していた財産だと思います。ラグビー関係者の方々も「福岡の筑紫」で皆さん、いろいろわかっていただけるキーワードになっております(笑)

どうぞ筑紫高校での現役生活を存分にお過ごしください。

【自身の現役】

入学して間もなく新入生の部活決めの日に、ラグビー部入部希望者の教室での城戸先生の言葉が忘れられません。そこにいたほとんどはラグビーをやった事のない人間の集まり。ど素人の我々に「俺について来る事が出来ればお前らを全国大会、花園につれていっちゃる！」の熱い言葉です。中学生のころからは想像も出来ない「全国大会」という舞台への目標が設定された日になりました。あとはプレーとは関係ない話ですが、13期の代で創部以来、初めてお揃いの薄いブルーの上下ウィンドブレーカーをチームとして作りました。今では当たり前の事かもしれませんが、当時はまだまだ、どの学校もチームのウィンドブレーカーやグラウンドコートなどあまり無い時代でした。その費用を負担していただいたのは親御様達。

さらに花園予選の福岡県大会の試合前の日々の練習。暗くなりかけのグラウンドに父親達が仕事帰りに車のヘッドライトをグラウンドに照らしていただいて練習しておりました。などなど当時の我々のために沢山のサポートをしていただきました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

13期生 鳥山 由紀夫



24名

11~19期
(昭和60年~平成5年)

【スタッフ】

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



西暦	1988	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏 / 三堀 治夫
和暦	S63	14期生				

メンバー
(★=キャプテン)

安東 慎次
伊藤 一朋
池田 賢一郎
妹川 隆行
★入江 嘉広
大武 末男
柿久 裕二
黒木 弘
嶋村 拓也
高橋 浩
富田 潔
中尾 貢三
中尾 充宏
西 孝直
廣川 啓行
藤 陽地
藤原 博
細川 一毅
山田 耕司
行武 禎純

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

ラグビーは唯一無二のスポーツ

【今を担う後輩らへのメッセージ】

この十数年は東福岡を倒して花園に行く想いを繋いで挑み続ける現役の姿を誇らしく思いつつ、当時の自分と重ねながら応援することが秋の楽しみの一つでもありました。東福岡を倒して花園出場を果たす目標を掲げること、勝負にこだわることも、自ら、チームを鼓舞するうえで意味のあることですが、そのために自ら努力し続けること、同じ想いの仲間とチームとなる過程が本質的にはもっとも大事なことだと思います。ラグビーは格闘技の要素もあり、自己犠牲を伴う唯一無二のスポーツです。最後に「ラグビーは、少年をいちはやく大人にし、大人にいつまでも少年の心を抱かせる」仏代表元主将のジャン・ピエール・リーブがのこした私が大好きなことばをおくります。大切な仲間と筑紫らしいラグビーで打倒ヒガシ、花園目指して頑張ってください。

【現役当時を振り返って】

今から40年前の秋、福岡高校を倒し、花園出場を掴んだ熱い筑紫のラグビーに憧れて、ラグビーをするなら絶対に筑紫!と熱い想いを抱いていたこと、初めて部室入ると福岡高校のジャージを纏ったタックルバックがあったことを懐かしく思い出しました。私たちの時代はまだ東福岡一強ではなく、2年の時は糸島高校、3年の時は西南学院高校とよく対戦し、接戦するも勝ち切ることができず、花園に行くことは叶いませんでした。大人になって当時対戦したいろんな相手と酒を酌み交わす機会も多数ありましたが、ゾンビのようにタックルにくる筑紫とはしなくなかったとよく言われます(笑)

私たち公式戦の戦績は振るいませんでしたが、今思えば、筑紫でラグビーをして良かったと改めて感じています。今回の創部50年に寄稿するにあたり、ご尽力頂いた皆様に敬意を表するとともに、我が筑紫高校ラグビー部の益々の発展を祈念いたします。

14期生 高橋 浩



【スタッフ】

20名

11~19期
(昭和60年~平成5年)

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



西暦	1989	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏 / 三堀 治夫
和暦	S64 (H元)	15期生				

メンバー
(★=キャプテン)

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

筑紫高校ラグビー部50周年にあたって

ラグビー部50周年おめでとうございます。

15期生は過去最高の36名が在籍しており、3学年を合わせると100名に届くかという大所帯でした。

我々の代は、今と違って経験者は3人しかいなく、他のスポーツからの転向組が中心でした。私自身も柔道経験しかなく、高校ではチームスポーツを経験したいということでルールも知らないまま入部した一人です。1年の夏合宿では東福岡の壁を感じながら、3年時には県内で優勝を争うチームとなれたことは、みんなの頑張りが一番ですが、根気強くご指導いただいた先生方、練習に顔をだしていただいたたくさんの諸先輩方には感謝しかありません。

現役生の皆さんに対しては、もちろん目標に向かって努力することは当然ですが、この3年間で培われたものは、きっと社会に出たときに皆さんの力となります！それを信じて日々の活動頑張ってください！

15期生主将 宮下 吉孝



伊藤 智仁
石本 真
井上 大輔
上田 幸史
梅木 教史
小田 正俊
奥野 博士
柿原 要
梶永 幹雄
梶原 英幸
北川 徹
行徳 保則
黒岩 裕和
斉藤 洋一郎
坂田 太
坂元 政司
下川 幸司
杉谷 知範
杉野 尚彰
惣福脇 晋
田中 雅志
瀧山 直人
堤 貴
手島 浩志
富永 剛生
浜田 伸二
福永 敦
福原 伸治
藤家 正健
★宮下 吉孝
村川 智博
本岡 崇宣
本村 啓
八島 義仁
安永 成司
吉村 武浩

36 名

11～19 期
(昭和60年～平成5年)



【スタッフ】

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

現役当時を振り返って

我々16期は、筑紫高校設立の年に生まれ、高校3年時は福岡のとびうめ国体開催、昭和から平成への改元等、慌しい時期にラグビーに没頭していました。

城戸先生をはじめ、内田先生、西村元教頭、瀬尾現校長から温かくも厳しい指導を受けました。「アゲイン」「徹底」等、終わりの見えない反復練習を続けて頂いたお陰で、決して上手では無かった我々が、新人戦は決勝、秋は準決勝まで行く事ができ、先生方をはじめ、車のライトで夜間グラウンドを照らしてくれた保護者の方々には感謝しております。

日々の練習は、隔日練習開始時に行う3,000m競走や、ランパスなどきつい思い出しかありませんが、練習後に西鉄ストアの筑紫氷や二日市のたこつぼ、井尻中村屋のお好み焼等、皆んなで美味しいものを食べて過ごした時間は、今考えても至福の時間でした。

現役の試合を観戦し、飛梅に白黒のジャージを見るといつもあの頃が蘇って熱い気持ちになります。現役の皆さんは、歴代OBの念が込められた白黒ジャージを纏い、花園目指して頑張ってください。心より応援してます。

16期生主将 目原 哲哉



明石 浩司
東 由紀子
荒木 晋
池田 順子
上野 正則
川上 健太郎
川口 康弘
神代 圭一
薦野 慶一郎
佐伯 博司
末永 裕之
相馬 和典
田村 将樹
瀧口 耕平
塚本 浩二
徳島 謙二郎
中村 英行
畑尾 元基
原田 信
原野 俊明
平石 剛
平野 賢祐
平山 耕三
藤本 貴彦
松津 順
松崎 亮
三浦 欣吾
向江 崇
村上 琢磨
★目原 哲哉
芳原 圭祐

31 名

11~19 期
(昭和60年~平成5年)



【スタッフ】

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。

西暦	1991	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏 / 三堀 治夫
和暦	H3	17期生				

メンバー
(★=キャプテン)

★池上 英樹
池尻 真俊
一ノ宮 由起
井上 貴司
大石 進
加茂川 克之
隈部 拓也
黒木 孝之
古閑 亮一
古賀 義治
小嶋 健朗
児嶋 弘次
古波蔵 英二
敷根 誠
田中 智也
寺尾 淳
西嶋 貴洋
錦戸 武道
早田 豊
稗田 英明
平木 康之
藤井 大輔
本田 大介
牧山 弘樹
森 秀太郎
森田 大

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

「走れタックル」

どれだけ走りタックルしただろう。当時、日本一の練習量だったかもしれない。

個性派揃いの部員が強面の池上主将に引っ張られ、ほぼ365日練習に次ぐ練習。時に不退転の決意で部員全員が頭を丸めたことも。

そしてそんな努力は花園出場という形で実を結ぶ。結果は二回戦Bシード校同志社香里高校相手にラストワンプレーでの逆転負け。悔しさの後に込み上げてきた「ここまでやれるんだ」の思い。

若き日のこの経験は「人生の糧」になっているといっても過言ではない。

創部50周年を迎えるにあたり、代々積み上げてきた伝統や歴史の1ページになれたことを大変誇りに思っている。

現役諸君。今年こそ福岡王者として花園へ！花園の地で筑紫ジャージを再び見せて欲しい。そしてあらたな1ページを刻んで欲しい。勝利の雄叫びがあがるのを楽しみにしている。

17期生 稗田 英明



【スタッフ】

26名

11~19期
(昭和60年~平成5年)

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



西暦	1992	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏/三堀 治夫/内田 敏章
和暦	H4	18期生				

メンバー
(★=キャプテン)

井手 真
井村 仁志
上村 貴史
植村 浩之
太田 宗克
坂田 広和
★床波 和宏
永田 幸一郎
中牟田 和典
平木 徹
平田 直樹
福田 豪
藤田 達仁
藤野 照久
山田 尚之
山田 良治
吉武 亨将
吉嗣 由紀

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

その一点だけで全部正解です

我々18期生は、1974年生まれと1975年(早)生まれの期生です。つまり、筑紫高校ラグビー部と同級生ということになります。50歳となった今、この事実を素直に嬉しく、何だか誇らしく思います。

筑紫高校ラグビー部には、50年の歴史が出来ました。ひと口に50年と言っても、そこには数多くの方々の情熱と愛情、奉仕の気持ちがあったことを、この歳になりしみじみと感じ、感謝する次第です。

歴代の監督、コーチを始め、顧問の先生方は、この輝かしい歴史を途切れさせないように、日々、重圧と戦ってこられたものと想像いたします。ありがとうございました。

現役の皆さん、日々の過酷な練習が辛いこともあるかと思います。しかし、そのつらさこそが、友達との絆を深め、未来を有意義なものにしてくれます。本当です。頑張ってください。

進学校でありながら、過酷なトレーニングを積んでいることを誇りに思ってください。将来必ず、その努力、その走り、そのタックルは報われます。

「筑紫高校ラグビー部を選んだ」その一点だけで全部正解です。あとは、3年間突っ走るだけです。それが、新たな歴史の1ページになります。期待しています。

18期生 植村 浩之



【スタッフ】

18名

11~19期
(昭和60年~平成5年)

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



西暦	1993	最上級生(期生)	監督	城戸 英敏	顧問	城戸 英敏 / 篠田 清竹 / 内田 敏章
和暦	H5	19期生				

メンバー
(★=キャプテン)

青木 史郎
井上 宏春
梅崎 光
勝野 修
城戸 一栄
久保山 年志雄
高園 英郷
利田 芳章
富田 圭介
仲村 亮一
西田 勝治
平井 憲繼
廣田 壮一
藤瀬 正一
前田 頼徳
★宮本 俊介
森口 敬史
矢野 慶一郎
八尋 直子
山内 芳浩
山脇 弘志
吉嗣 哲郎
渡邊 精二

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

現役時代の思い出

まずは創部50周年おめでとうございます。

19期は今年49になる歳ですので、筑紫高校ラグビー部とほぼ同じ歳だったかと今更ながら感慨深いものがあります。我々の現役時代は古き良き(悪しき?)ラグビーから徐々に変わり始めた頃でした。思い出は、大小上げればキリが無いですが、大きくは日々の練習、夏合宿、東福岡高校との戦いでしょうか。日々の練習▶▶▶王道のメニューはバラ・ラン・ショー(同世代の皆さん正式名称はお分かりになりますよね?)と2日に1回の3000m。稀にバラ・ラン・ショー・3000全部盛や3000のアゲインの時は絶望的な気分になった記憶があります。ただ、後になって思うに筑紫ラグビーのリアクションの速さはこの反復練習がベースだったかと。

夏合宿in湯平▶▶▶当時、夏合宿は大分県の奥座敷「湯平」で行われていました。風情ある石畳の温泉地ですが、合宿中は風情も何もあったものじゃありません。早朝から始まり、朝は走り込み系、午前中は1年とBチームの試合、午後はAチームの試合と続くハードスケジュール。そして、最終日はエンドレスランパス。合宿中の伝説的なエピソードは数々ありますが、ここでは伏せておきます。ただ、何よりも辛かったのは1年生の時の先輩のジャージの洗濯でした。

東福岡との激闘▶▶▶最初の躓きは新人戦の東筑に負けたことなのですが、完全にプライドも何も粉々になったのは春に東福岡高校に70点取られて惨敗した時です。為す術がないとは正にあの事でした。前述の日々の練習と夏合宿を乗り越え、秋の準決勝で再戦するわけですが、前半はミス(私の)も重なり大きくリードされ折り返します。ところが後半は筑紫ペースで怒涛の追い上げを見せましたが及ばず、トライ数は同じながらもゴール差での敗戦となりました。

筑紫高校ラグビー部での3年間は、在学中にはもちろん知る由もないですが、その後の人生のベースとなるものでした。それは言葉や文章で具体的に表現できるものではありません。

後輩の皆さんが次の50年へと輝かしい新たな歴史を刻んでいくことを祈っています。

19期生主将 宮本 俊介



【スタッフ】

23 名

11~19 期
(昭和60年~平成5年)

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。



井口 博人
伊藤 久朗
生野 滝
稲永 啓
尾辻 真広
★草場 誠史
國廣 徹
古賀 久統
小森 和仁
鴻上 悟士
高野 淳司
月田 佑二
寺崎 史朗
藤 桂一郎
富岡 祐一
中武 幸一
中村 幸弘
平木 忠晴
増山 慎一
森原 弘継
矢野 利枝
米家 初浩
渡邊 太志

【今を担う後輩らへメッセージ／現役当時を振り返って】

熱き指導と仲間たちが繋いだ絆

創部50周年 おめでとうございます。

指導者の方々をはじめ、携わっておられる方々の弛まぬ努力、想いがあってこそ、筑紫高校ラグビー部は、今も魅力あるラグビー部であり続けているのだと思います。

私たち20期生は、城戸先生、内田先生、そして、西村先生から沢山のことを学ばせていただきました。私自身、同時の先生方の火傷するほどの熱を帯びた指導から、ラグビーはもちろん、人としての生き方を教わったと感じています。そのことは、日を追うごとに先生方に教わったものが自分の中に軸として色濃く残っていることを実感しています。

また、一途にラグビーに打ち込んだ日々を共に過ごした仲間と思いは、私の宝物です。なかなか集まることはできませんが、会えば当時の記憶が鮮明に蘇り、気分が一新され、次に会うまでの活力になっています。

現役の皆さん、筑紫史上最強は現役の君たちです。現状に満足せず、筑紫高校ラグビー部が何を大切にしているのかを感じ、常に自分を磨き続け、更なる成長を期待しています。

20期生主将 草場 誠史



【スタッフ】

戦績データについては、右のQRコードより筑紫高校ラグビー部公式HP>筑紫高校ラグビー部の軌跡ページにてご覧いただけます。ただし、判明している範囲での掲載となりますことをご了承ください。

23 名

20~30 期
(平成 6 年~平成 16 年)

